別紙

農山漁村活性化法の施行状況に関するアンケート調査票

|  |
| --- |
| **回答者の皆さまへ（お願い）** |
| 【回答方法】　次のいずれかの方法でご回答下さい。①郵送　　東京都千代田区霞ケ関１－２－１　　農林水産省農村振興局都市農村交流課　活性化推進班　今川宛②E-mailでのご回答をお願いします。宛先は kazuhiro\_imagawa@nm.maff.go.jp　調査票は、次のURLからダウンロードして下さい。http://www.kouryu.or.jp/ohrai/enquete2014.html　　【アンケートは計画ごとにご回答下さい】・お一人の担当者様が複数の計画を担当している場合、全ての計画についてご回答下さい。・同じ名称の活性化計画であっても、計画期間や事業内容等が異なる等、異なる計画とみなされる場合は、それぞれの計画についてご回答下さい。【回答方法】・設問の多くは、あなたの地区の活性化計画（以下「貴計画」という。）の内容に関係しますので、貴計画と別添「回答の手引き」を参照しながらご回答下さい。 |

問１　貴計画の名称、計画主体名及び連絡先等を記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 都道府県名 |  |
| 活性化計画の名称 |  |
| 活性化計画主体名 |  |
| 計画期間 | （始期）　　　　年度　～（終期）　　　　年度 |
| 事業実施期間 | （始期）　　　　年度　～（終期）　　　　年度 |

　　（連絡先）

|  |  |
| --- | --- |
| 担当部署（課） |  |
| 担当者氏名 |  |
| 住　　所 |  |
| 電話番号 |  |
| ＦＡＸ |  |
| メールアドレス |  |

【活性化計画の内容について】

　貴計画の内容についてご質問します。

問２　貴計画の１に記載された目標は、次のうちどれに該当しますか。（複数選択可）

ア－　「定住等」

　イ－　「地域間交流」

　ウ－　その他

|  |
| --- |
| （具体的に） |

問３　貴計画の２の（１）に記載された事業内容は、次のうちどの事業に該当しますか。（複数選択可）

イ－　定住等の促進に資する農林漁業の振興を図るための生産基盤及び施

設の整備に関する事業

|  |
| --- |
| （事業名） |

ロ－　定住等を促進するための集落における排水処理施設その他生活環境

施設の整備に関する事業

|  |
| --- |
| （事業名） |

ハ－　農林漁業の体験のための施設その他の地域間交流の拠点となる施設

　　の整備に関する事業

|  |
| --- |
| （事業名） |

ニ－　その他農林水産省令で定める事業

|  |
| --- |
| （事業名） |

問４　貴計画の２の（２）及び（３）に記載された事業の名称を教えて下さい。

|  |
| --- |
| （事業名） |

問５　貴計画の２には、次に掲げる主体が実施する事業等が記載されていますか。（複数選択可）

　ア－　農林漁業者の組織する団体

|  |
| --- |
| （具体的な団体名） |

　イ－　ＮＰＯ法人

|  |
| --- |
| （具体的な法人名） |

ウ－　その他

|  |
| --- |
| （具体的な団体等の名称） |

問６　貴計画の案を作成する際、農林漁業団体等（農林漁業者の組織する団体、ＮＰＯ法人等）から提案を受けましたか。（○は１つ）（法第五条第六項）

ア－　提案を受けた。

|  |
| --- |
| （提案団体等の名称）（提案の概要）（活性化計画への反映。いずれか１つに○。）　　　　　　　　　反映した　　　・　　　反映しなかった |

　イ－　提案を受けなかった。

問７　貴計画の３に記載された計画区域の範囲は、次のうちどれに該当しますか。（○は１つ）

ア－　集落まで

イ－　旧小学校区まで

ウ－　市町村域まで

エ－　市町村を超える範囲

問８　貴計画の４について、市民農園整備促進法の特例を適用しましたか。（○は１つ）（法第十一条）

　ア－　特例を適用した。

|  |
| --- |
| （特例を適用した市民農園について、施設の概要、開設者の名称等） |

　イ－　市民農園を整備したが、特例は適用しなかった。

|  |
| --- |
| （適用しなかった理由） |

　ウ－　市民農園を整備しなかった（計画に市民農園整備を含まない、等）

問９　貴計画の５について、農林地所有権移転等促進事業に関する事項を記載しましたか。（○は１つ）（法第七条～十条）

　ア－　記載した。

|  |
| --- |
| （所有権移転等促進計画の概要　等） |

　イ－　記載しなかった。

|  |
| --- |
| （記載しなかった理由） |

問１０　活性化計画の達成のため、関係森林管理局長に対し、技術的援助その

他の必要な協力を求めたことはありますか。（○は１つ）（法第十四条）

ア－　協力を求めた

|  |
| --- |
| （協力依頼の具体的内容） |

　イ－　協力をもとめなかった

【自己評価について】

　貴計画の６に、評価に関する記載があります。また、活性化計画の作成主体は自己評価を実施することとなっています（法附則第二条、ガイドライン第４の９の（７））。以下、自己評価について質問します。

問１１　自己評価を行った時期はいつですか。（○は１つ）

　ア－　計画期間が終了した年度

　イ－　計画期間が終了した翌年度

　ウ－　計画期間終了から２年目以降

　エ－　計画期間が終了していないので未だ実施していない

問１２　評価に用いた指標のデータの収集方法（出典等）を具体的に記載して下さい。

|  |
| --- |
|  |

問１３　自己評価をした者は誰ですか。

|  |
| --- |
|  |

問１４　活性化計画の目標達成状況を教えてください。（○は１つ）

　ア－　計画どおり　　　　　　　　（目標の達成度合が概ね９割以上）

イ－　おおむね計画どおり　　　　（目標の達成度合が概ね７～９割）

ウ－　計画どおりに進捗していない（目標の達成度合いが概ね７割未満）

|  |
| --- |
| 【計画どおりに達成出来なかった原因】 |

【今後の課題、法制度に対する要望等】

問１５　活性化計画の実施後に残された課題や、新たな課題はありますか。（○は１つ）

　ア－　はい（課題がある）

|  |
| --- |
| 【課題の具体的内容】【解決策等の具体的内容】 |

イ－　いいえ（課題が無い）

問１６　活性化法について活用しにくかった点及び改善すべき点はありますか。

ア－　はい

|  |
| --- |
|  |

イ－　いいえ

【その他】

添付資料として、自己評価結果の写しを添付してください。

質問は以上です。アンケート調査にご協力いただき、ありがとうございました。

|  |
| --- |
| **お問い合わせ先** |

【アンケート調査の内容について】

農林水産省 農村振興局 農村政策部 都市農村交流課　活性化推進班

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 担当：今川

電話：03-3502-8111（内線5451）、FAX：03-3595-6340